



夏のフルーツミックス



園での生活リズムが整い始めました。
生活習慣の「着脱」「排泄」の様子を紹介します。

今月のねらい

- 6か月～1歳2か月 水に慣れ、水の心地よさを感じる
- 1歳3か月～2歳未満 水に慣れ、感触を楽しむ
- 2歳～3歳半 保育者や友だちと夏の遊びを楽しむ



私のロッカー

みてみて。できたよ



私の足はどこ？



保育者と一緒に、ロッカーにいき、言葉がけを繰り返すことで、見通しを持って行動できるようになります。「まだまだ赤ちゃんだから、わからないかも」と思っていないですか？言葉と動作は繋がっていきます！



自分でトイレトパーもとれるよ！



マットはもとの場所に戻して



あった。あった



できた！
バキバキ



なかなか頭がぬけないよ～



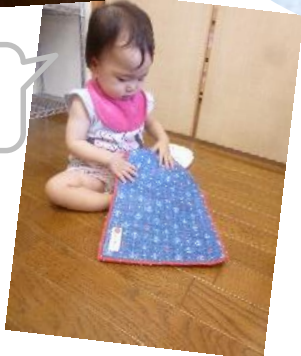
どの服にしようかなぁ



いろんなことに意欲を持ち、やってみみたい気持ちがどんどん育っている子ども達。大人がやってしまうのは簡単な事ですが、子ども達は集中し、日々挑戦しています。子どもの“やる気”を尊重して“見守り、待つ”事ができるような関わりを常に心がけています。



マットをひろげて



ここに足をいれるのか…

おむつはずれのタイミング

おむつはずれのサイン

子どもの成長は一人ひとり違います。おむつはずれのタイミングは、スタートする時期にあります。

- ・歩行の確立。
- ・おしっこの間隔が、1.5時間～2時間ほどあく。
- ・言葉やしぐさで表現する。

この3つができるようになると、オムツはずれにつながってきます。

トイレで排泄ができるようになるポイント

- ・叱らない…失敗しても叱らずに、それが原因でトイレ嫌いになることがあります。
- ・褒める…嫌がらずにトイレに行った。便器に座った。など些細なことでも言葉にして褒めてあげてください。

トイレで排泄できるようになるコツは、子どもとのコミュニケーションです。ぜひ、参考にしてみてください。

生活リズムが定着し、安心して過ごすことで、子ども達に“自分でやりたい気持ち”が芽生えてきています。子どもの気持ちを妨げない援助で、できる事が増えてきています。できた時に、一緒に喜びを共感しそれが自信につながっていきます。

腕はここにとおして



できました。
最後まで自分で頑張りました！



～着替えポイントチェック～

- ◎ 服… 襟ぐりが大きく 伸縮性のある素材
- ◎ ズボン… ホックやファスナーがなくウエストがゴム。
(スパッツはぴったりすぎて 脱いだり、はいたり難しいです)

かばんは、ロッカーに戻そうと

